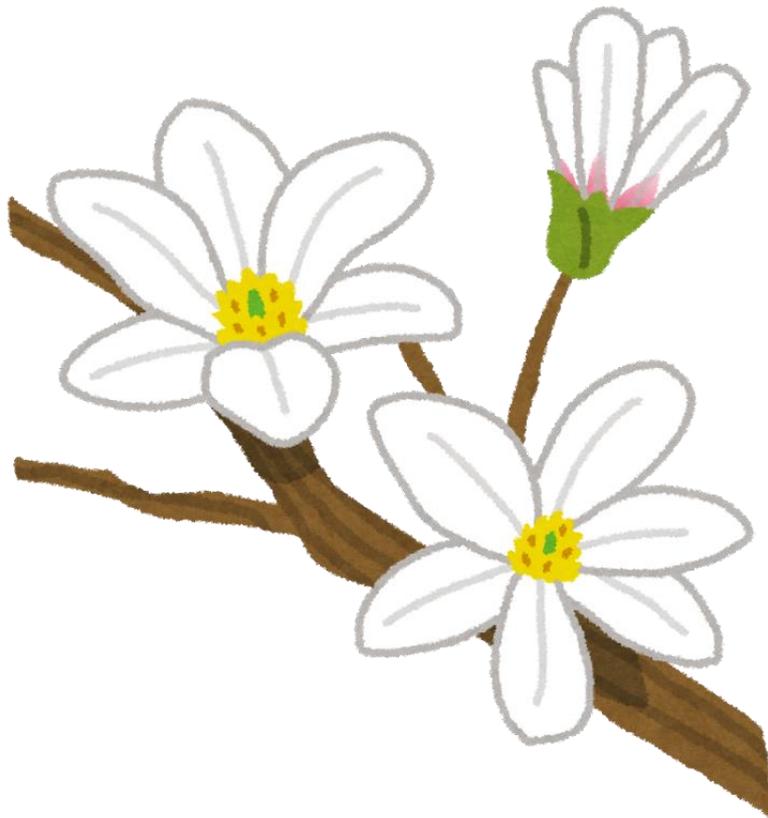


令和5年度

特別支援教室 こぶし

教室要覧



武蔵野市立桜野小学校

## I 教室の概要

- 1 設置校名 **【拠点校】** 桜野小学校 **【巡回校】** 第二小学校 境南小学校
- 2 教室名 特別支援教室こぶし
- 3 所在地 〒180-0021  
東京都武蔵野市桜堤1丁目8番19号  
(0422) 53-5651 **【こぶし直通】** [TEL&FAX]  
(0422) 53-5125 **【桜野小学校】**
- 4 教室形態 特別支援教室
- 5 教職員 (校長) 藤橋 義之 (副校長) 山口 武志  
(担当教員) 天達 亮子 國房 逸美 松原 英司  
田口 千晶 鏝田 マリ 廣瀬 智  
富田 孝子  
(特別支援教室専門員) 友杉 敦子 (桜野小) 萩原 恵子 (第二小)  
岩淵 千陽 (境南小)
- 6 児童数 (令和5年4月1日現在81名)

学校別児童数	桜野小学校	第二小学校	境南小学校	計
男	28	11	23	62
女	7	8	4	19
計	35	19	27	81

## II 入室の対象となる児童 東京都の発達障害教育 (令和3年10月) より

### 対象となる児童・生徒



- ・通常の学級に在籍している児童・生徒
- ・知的障害がなく、自閉症、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害がある児童・生徒
- ・通常の学級での学習におおむね参加でき、一部、特別な指導を必要とする児童・生徒

自閉症	情緒障害	学習障害 (LD)	注意欠陥多動性障害 (ADHD)
円滑な人間関係ができない、周囲の人が考えていることの推測が苦手等の発達の偏りが見られ、一部特別な指導を必要とする児童・生徒	主として心理的な要因による選択性かん黙(※)等があるもので、一部特別な指導を必要とする児童・生徒	聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難があり、一部特別な指導を必要とする児童・生徒	年齢あるいは発達に不釣り合いな不注意や衝動性、多動性の状態等があり、一部特別な指導を必要とする児童・生徒

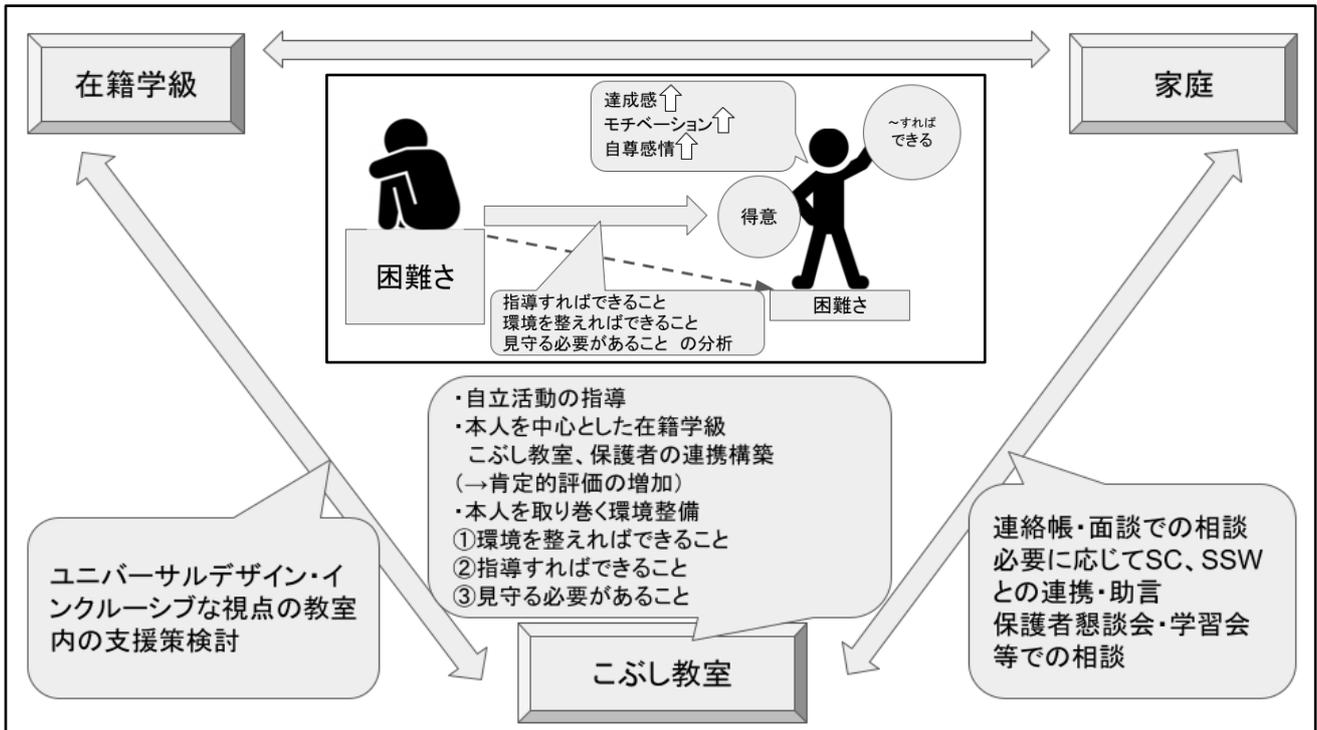
※選択性かん黙とは、心理的な要因により、特定の状況(例えば、家族や慣れた人以外の人に対して、あるいは家庭の外など)で音声や言葉を出せず、学業等に支障がある状態を言います。

### ◇特別支援教室の制度

特別支援教室では、巡回指導教員が拠点校から各小学校に出向き、在籍学級担任と連携を取って、児童の状態に応じた指導を実施します。児童は、1～2時間の決められた時間割に沿って、各校に設置された特別支援教室へ指導を受けに行きます。

## ◇特別支援教室の目的

児童が抱えている障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服することによって、可能な限り多くの時間、在籍学級で有意義な学校生活を送ることができるようになることです。



武蔵野市立小学校の通常の学級に籍がある児童で、以下の状態にある児童を対象とする。

- ・通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要としている。
- ・音や光などの感覚が独特だったり、相手の気持ちを理解しにくかったりする特性がある。
- ・聞く、話す、読む、書く、計算する、推論する能力のうち特定のものに著しい困難さがある。
- ・注意集中が続きにくい、衝動性、多動性があり、周囲とのかかわりや学習に困難さがある。
- ・心理的な要因による選択性かん黙などがある。他

## III 教育目標

### 1 こぶし教室の教育目標

発達障害等のある児童が、自立活動の指導を通し、達成感を得て自尊感情・自己肯定感を向上させ、主体的に困難を改善・克服しようとする取組を促し、在籍学級での有意義な学校生活につなげていくことができるようにする。

#### (1) 自立活動の目標

- ①児童の特性や障害によるつまづきの背景にある要因を的確に捉え、児童が現在行えていることや指導すればできること、環境を整えればできることなどに目を向け、児童の実態に応じて環境を整えつつ、指導内容・方法を工夫することで、児童の自立と社会参加につなげる。
- ②児童が主体的に困難を改善・克服しようとする取組を促し、「できた」「わかった」という実感・達成感を得られるような指導の工夫をする。

### 2 教育目標を達成するための基本方針

障害の状態を的確に把握し、在籍校、保護者と協議して児童一人一人の特性に応じた個別指導計画を作成し、それに基づいた指導を行う。巡回指導教員と学級担任、保護者と連携して指導にあたり、外部の専門家(臨床発達心理士・専門家スタッフ等)からの助言も活用し、指導の見立てを行う。

- (1) 自分自身のよさや強みに気付かせ、肯定的な自己理解を促す。
- (2) 個別指導と小集団指導を組み合わせる指導を行い、指導の充実を図る。

- (3)「読む」「書く」「聞く」「話す」「計算する」「推論する」の6つの項目の中で、つまずきの見られる項目について、認知特性に応じた方法で指導を行う。
- (4)児童の状態像の観察に加え、WISC-IV等の発達検査を活用して認知特性を把握し、より効果の高い学び方を習得させる。
- (5)必要に応じて合理的配慮を行い、児童にとって学びやすい状態を整備する。

#### IV 指導内容

##### 1 巡回指導日

曜日	月			火		水		木			金
学校名	桜野小学校	第二小学校	境南小学校	第二小学校	境南小学校	桜野小学校	境南小学校	桜野小学校	第二小学校	境南小学校	桜野小学校

\*曜日毎に教員が巡回して指導を行います。指導日以外も、特別支援教室専門員が各校に勤務しています。

##### 2 指導形態と指導のねらい

形態	個別指導	小集団指導
指導のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知特性に応じた課題に取り組み「分かる」「できる」経験を積む。</li> <li>担当教員との信頼関係を構築し、情緒の安定を図る。</li> <li>身体の動かし方や感覚機能等を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニケーションや小集団参加の基礎的能力を定着させる。</li> <li>自分の気持ちを表現したり、相手の気持ちを受け止めたりしながら集団の中で自分の力を発揮できるようにする。</li> </ul>

##### 3 こぶしの行事予定

1学期	2学期	3学期
学校訪問・行動観察 全体保護者会 担任ケース会 保護者面談 参観週間 保護者懇談会 保護者学習会	学校訪問・行動観察 担任ケース会 保護者面談 参観週間	学校訪問・行動観察 担任ケース会 保護者面談

#### V 学校連絡先

##### 武蔵野市立桜野小学校

東京都武蔵野市桜堤 1-8-19

TEL&FAX 0422-53-5651 (こぶし教室直通)

TEL 0422-53-5125 (事務・職員室)

FAX 0422-55-5071 (事務・職員室)

**武蔵野市立第二小学校**

東京都武蔵野市境 4-2-15

TEL 0422-51-4478 (事務・職員室)

FAX 0422-55-5027 (事務・職員室)

**武蔵野市立境南小学校**

東京都武蔵野市境南町 2-27-27

TEL 0422-32-3400 (事務・職員室)

FAX 0422-32-1943 (事務・職員室)